

家族にどんな行動が見られたら認知症を疑うべきですか？

加齢に伴う一般的な物忘れと認知症の間に線を引くのは難しいことです。

認知症に典型的な症状として、たとえば「同じことを何度も言う」ということがあります。これは本人が少し前と自分が何か言つたことを忘れていたためです。多くは話した内容や話したことと自体を忘れているからです。

また「振り返り動作」といって、自分に向かれた質問に咄嗟に答えられないで家族に助けを求めたり、「あれ、私ご飯食べたかな?」「今日なんか用事あつたつけ」など周囲に聞いたりするのも、認知症の症状です。たとえば高齢の女性に「今日は何月何日ですか?」と質問すると、「何月でしたつけ」と夫を振り返って、自分の代わりに話をさせようとします。

「取り繕い」といって、本当は忘れてしまっているのに、咄嗟に適当な答えを探る振る舞いをするなど、とりあえずその場をしのごうという行動もあります。

「ごはん食べた?」と尋ねたとします。でも食べたかどうかを咄嗟には思い出せない。周囲に「さつき食べたばかりじゃない」と言わると、「そう、食べたね」とさも覚えていたかのようなりをして、忘れていたことを「ごまかします。

高齢女性が認知症になると、「嫁が財布を盗った!」と言い出すこともあります。嫁がヘルパーさん、財布が宝石になることもあります。こうした「物盗られ妄想」に代表される被害妄想も、認知症に見られる症状です。

嫁と本人の間に知らぬ間に上下関係ができたことへの不満の噴出です。「関係性の障害」とも呼ばれます。

高齢女性が認知症になると、「嫁が財布を盗った!」と言い出すこともあります。嫁と本人の間に知らぬ間に上下関係ができたことへの不満の噴出です。「関係性の障害」とも呼ばれます。

否定せずに 共感すること

します。取り繕いも認知症の症状ですが、気が付かない医師もいます。

この妄想は女性特有で、男性にはあまり見られません。男性の場合は「妻が浮気している」と関係妄想が見られる場合があります。

そうした場合、家族が「勘違いだよ」といくら否定しても納得してもらえない。否定するのではなく、「それは大変ですね」と共感したうえで、「お

うに寄り添う姿勢を見せる、安心感を持つてもらいます。困った症状は「不安」の裏返しと捉えることが大切です。

アルツハイマー型認知症では見当識財布と一緒に探ししようか」というように寄り添う姿勢を見せる、安心感を持つてもらいます。困った症状は「不安」の裏返しと捉えることが大切です。

アルツハイマー型認知症では見当識財布と一緒に探ししようか」というように寄り添う姿勢を見せる、安心感を持つてもらいます。困った症状は「不安」の裏返しと捉えることが大切です。

群馬大学の山口晴保先生が考案された認知機能検査で、これらのテストができるないと90%以上の確率でアルツハイマー型認知症とされます。CT検査やMRI検査をしなくともこれだけで頭頂葉の機能低下が推測できます。

また、レビー小体型認知症では「そこに子どもがいる」とか「天井に犬がいる」などのありありとした幻視や、周囲の人の中身が他人に入れ替わっている」という「替え玉妄想」が見られます。夜中の大声での寝言や薬剤過敏性や歩行障害も特徴です。

この行動が見られたら 認知症の初期症状

同じことを何度も言う

「振り返り動作」が見られる

「取り繕い」が見られる

「財布を盗られた」と思い込む

すでに中等度以上の認知症

日用品などを大量に溜め込んでいる

ペットを何十匹も飼っている

自分がいる場所や時刻を正しく認識できない

「ヘビが天井を這っている」などの幻視がある

周囲の接し方で、認知症の進行を遅らせることはできますか？

Q7 白いパンは避ける

食習慣による予防・改善は、かなりできます。認知症には糖尿病、高血圧、うつ病、大量の飲酒、喫煙、睡眠障害などが危険因子であることが明らかになっています。中でも糖尿病は「認知症は脳の糖尿病」と言われるほど関連が深いので、まずは糖尿病の予防や治療が大切です。

炭水化物の量や割合を減らし、野菜、

キノコ類、海藻、玄米、大豆、魚、特にオクラ、モロヘイヤ、ナガイモなど、

血糖値を上げにくい低G.I.（グリセミックインデックス）食品を多く摂りまし

ょう。血糖値を急激に上げる白いこは

ん、白いパン、うどんなどの麺類、缶

コーヒー、スイーツ、ポテト

フライなどは避けるようにします。

炭水化物の量を緩やかに減らす「ロ

カボ食」と日々のこまめな歩行習慣の組み合わせだけでも、血糖値は大きく改善してきます。

認知症の本質はブドウ糖依存症である、という見方もあります。放つておくと、ついには夜中でも何か食べずにいられないといった状態になります。そこまでブドウ糖依存症が進むと、止

めるのは困難です。
糖尿病を指摘されたら必ず食習慣を見直してください。1日2食に減らして、毎日12時間のファステイング（絶食）の習慣をつけましょう。
認知症予防のために進んで摂取すべき食品には、EPA（エイコサペンタエ

ン酸）やDHA（ドコサヘキサエン酸）を含む青魚、ポリフェノールを含むオレンジやリンゴなどの果物があります。緑茶やコーヒーには認知症の予防効果があります。赤ワインやオリーブオイル、コリント多く含む卵や大豆などもよいでしょう。

みましょう。その反対の対応をすると、症状はどんどん悪化していきます。子どもには自分が小さかった頃の記憶があるので、昔は尊敬していた親が認知症になると、もどかしさが先に立ちます。ほとんどの人が、「なんでこんな簡単なことがわからないの?」とか、「さつきも言つたじやない。何回言わすの?」などと怒った口調で親を責め立てるのですが、これが一番よくありません。

親は本来、子どもより「偉い」ものです。そんな言い方をされたら立つ瀬があります。親の間違いや物忘れを叱る行為は、最悪の対応です。認知症になつたとしても尊敬の念を込めて応対することが大切です。

親が似たような服を何枚も買つてき

Q8 いかに「安心」を 与えるか

であります。認知症をよくするのも悪くするのも、95%は周囲の関わり方、とりわけご家族の対応次第です。

「認知症の本質は不安である」と申し上げました。これまで普通にできていたことができなくなり、自分がどうなつていくのかわからない。ご本人が不安に怯えているので、認知症ケアにおいては医療でも介護でも「いかに安心を与えるか」が鍵になります。

大切なのは、その人の言葉を否定せず、気持ちに寄り添い、優しい言葉をかけてあげること。必ず「大丈夫だよ」

「心配ないよ」と肯定から入り、極力不安をあおらず、安心させる態度で臨

ます。そのため、その人の言葉を否定せず、気持ちに寄り添い、優しい言葉をかけてあげること。必ず「大丈夫だよ」

「心配ないよ」と肯定から入り、極力不安をあおらず、安心させる態度で臨

ます。たゞしどんな食事も、食べすぎて太ってしまうようでは逆効果です。食事は「腹7分目」を心がけることが大切です。

適度な運動も認知症予防に効果的です。ただ、運動の種類による予防効果にはあまり差はないという結果が出ています。

一番手軽で効果的なのは歩くことで、1日6000歩から7000歩を目標に歩くといいででしょう。

たとえ間違つたことを言つても「ああ、そうだね。でも、こうやつたほうもいいんじゃない?」というように、まずは共感、肯定の形から入り、必要であれば優しい言い方で違う提案をする。異常に気付いても、咎めるのではなく、「来るべきものが来たな」と思ふ。これから自分の人生、何割かはこの大切な人のために使うことになった」と覚悟を決めることです。

以前に高槻市で、認知症の奥さんの介護のために辞職して話題になつた当時70代の市長がおられました。先年95歳で亡くなられたそうですが、そのような生き方が参考になるでしょう。

図解 介護代見直し&認知症の金銭トラブル全対策

PRESIDENT

プレジデント 毎月第2・第4金曜日発売 2022.8.12号 價格 780円

完全保存版

大お 介護と 問題 金の

親子で払いすぎてないか?
騙されてないか?

減る年金
低すぎる認定
値上げ地獄
悪徳ケアマネ
申請漏れ
高額請求

年金は
2カ月分

4年後

5年後

普通預金 (兼お預入れ明細)

お取引内容	お支払金額(円)	お預かり金額(円)	残高(円)
国民年金		115,708	*4,730,533
厚生年金		270,374	*5,000,907
葉代	2,712		*4,998,195
訪問身体リハビリ	5,265		*4,992,930
訪問言語リハビリ	17,600		*4,975,330
施設代	256,946		*4,718,384
施設代	256,946		*447,296
施設代	256,946		*626,476

底をつく!